

## 玉ねぎの試験

### 1. 試験目的

北海道の気候に適し、耐病性にも優れた品種を選定する。

### 2. 圃場条件

土壌型	土性	排水性	前作
台地土	壤土	やや不良	玉ねぎ

### 3. 試験方法

#### (1) 試験設置概要

作期/作型	播種日	床伏日	定植日	試験名	標準品種
春播き早期 播種作型	2/17	2/17	4/16	極早生・早生品種比較試験	バレットベア (タキイ種苗)

#### (2) 耕種概要

##### ア. 苗床

播種方法		育苗方法	育苗床施肥量 (kg/10a)		
			N	P	K
手播き	点播	みのるポット	6.0	18.0	6.0

##### イ. 本圃

試験名	耕起	施肥量 (kg/10a)			畦間 (cm)	株間 (cm)	栽植密度 (株/10a)
		N	P	K			
極早生・早生品種比較試験	前年秋	15.0	21.0	12.0	30	11	30,303

#### (3) 区制及び区の内容

試験名	反復数	区の内容				
		面積 (m <sup>2</sup> )	畦数	畦長 (m)	株数	調査株数
極早生・早生品種比較試験	3	2.9	4	2.4	88	84

※ なお、試験は全て乱塊法にて実施した。また、薬剤による防除は使用基準に従い、慣行により適宜実施した。

### 4. 生育概況

春播き早期播種作型(4月定植分)の活着および初期生育は、定植後の4月下旬～5月に平年並みの降雨があり、問題は見られなかった。生育期間中の気象条件は5月中旬から6月中旬にかけて、降水量が平年より多かった。その後、6月下旬から7月下旬にかけて気温が高く、降水量が非常に少なかった(平年対比 6%)。病虫害(ネギアザミウマ)の発生は平年並みであった。栽培期間を通して干ば

つの時期が1か月ほど続き、変形球や小球が多かったため、全体的に規格内収量は低かった。

## 5. 試験結果概要

極早生・早生品種比較試験（標準品種「バレットベア」との比較）

### (1) 「早次郎」(ホクレン)

倒伏期は3日早かった。平均一球重は軽かったが、規格内率、規格内収量は高かった。球品質は形状の均一性が優れていた。タマネギ乾腐病接種検定では罹病率が低く、耐病性に優れていた。

### (2) 「SN-3」(七宝農研)

倒伏期は1日早かった。倒伏5割を目安に根切りを行った。平均一球重は軽かったが、規格内率、規格内収量は高かった。球品質は硬さが劣っていた。タマネギ乾腐病接種検定では罹病率が低く、耐病性に優れていた。

### (3) 「SN-3A」(七宝農研)

倒伏期は1日早かった。倒伏5割を目安に根切りを行った。平均一球重は軽かったが、規格内率が高く、規格内収量は同程度であった。球品質は皮色がやや薄く、硬さが劣っていた。タマネギ乾腐病接種検定では罹病率が低く、耐病性に優れていた。

### (4) 「北はやて2号」(タキイ種苗)

倒伏期は同日であった。平均一球重は軽かったが、規格内率が高く、規格内収量は同程度であった。小球が多く発生し、球品質は形状の均一性が劣っていた。タマネギ乾腐病接種検定では罹病率が高く、耐病性に劣っていた。

### (5) 「オホーツク222」(七宝)

倒伏期は8日遅かった。平均一球重は同程度で、規格内率および規格内収量は高かった。球品質は硬さ、形状の均一性が優れていた。タマネギ乾腐病接種検定では罹病率が低く、耐病性に優れていた。

表1. 極早生・早生黄玉ねぎ 品種比較試験(黒塗り部分:標準品種「バレットベア」)

No.	品種/系統名	種苗会社	a倒伏期	b根切期	収穫期	青立率	総収量	c標準対比	平均一球重	規格内率	規格内収量	c標準対比	規格内収量構成(%)			
			(月.日)	(月.日)	(月.日)	(%)	(kg/a)	(%)	(g)	(%)	(kg/a)	(%)	2L	L大	L	M
1	早次郎	ホクレン	7/13	7/22	8/23	0	415	91	138	63	262	128	0	3	36	61
2	SN-3	七宝農研	7/15	7/15	8/23	0	414	91	140	65	271	132	0	10	31	59
3	SN-3A	七宝農研	7/15	7/15	8/23	0	366	81	126	58	213	104	0	11	19	64
4	バレットベア	タキイ種苗	7/16	7/26	8/23	0	454	100	164	45	205	100	0	13	31	56
5	北はやて2号	タキイ種苗	7/16	7/23	8/23	0	332	73	117	56	188	91	0	5	20	60
6	オホーツク222	七宝	7/24	7/30	8/23	0	457	101	154	64	294	144	0	11	32	52

No.	品種/系統名	種苗会社	規格外収量(kg/a)	規格外球数構成(%)									d球品質					e乾腐病罹病率(%)	
				S	2S	抱き	変形	裂皮	皮ムケ	長球	扁平球	分球	色沢	硬さ	均一	皮ムケ	形状		総合
1	早次郎	ホクレン	152	16	2	0	21	1	0	3	2	0	50	50	55	50	O-OT/30-40	53	11
2	SN-3	七宝農研	143	13	7	0	20	0	0	3	0	0	50	45	50	50	O-OT/30-40	50	9
3	SN-3A	七宝農研	166	17	5	0	29	0	0	1	0	0	47	45	50	50	OT/30-40	50	8
4	バレットベア	タキイ種苗	249	10	3	1	34	0	0	3	2	0	50	50	50	50	O-OT/30-35	50	39
5	北はやて2号	タキイ種苗	173	26	11	0	15	1	0	5	1	0	50	50	45	50	O-OT/35-40	45	45
6	オホーツク222	七宝	178	12	3	0	25	2	0	2	0	0	50	55	52	52	O-OT/30-40	52	11

【色分け基準(収量・規格内率・球品質)】

良(10%以上)
並(標準品種)
不良(10%以下)

- a: 倒伏期は倒伏50%に達した日付
- b: 根切りは「SN-3」、「SN-3A」は倒伏期、その他の品種は倒伏揃期(倒伏80%)から7日後を目安に行った
- c: 標準品種「バレットベア」を100%とした相対値
- d: 色沢10(淡)-90(濃) 硬さ10(軟)-90(硬) 均一10(低)-90(高) 皮ムケ10(易)-90(難)  
形状O(球)A(栗型)T(コマ型) 10(平)-70(長) 総合10(劣)-50(並)-90(優)
- e: 浸根接種法による接種検定の結果



早次郎



SN-3



SN-3A



バレットペア



北はやて2号



オホーツク222

6. 累年試験結果概要

品種名	種苗会社	早晩生	タマネギ乾腐病 耐病性	規格内率	規格内 収量	球の 大きさ	外観品質
SN-3	七宝農研	極早生	○	□	○	○	□
SN-3A	七宝農研	極早生	○	□	○	○	□
バレットベア	タキイ種苗	極早生	□	○	○	□	○
北はやて2号	タキイ種苗	極早生	△	○	○	△	○
早次郎	ホクレン	極早生	○	○	□	△	○
オホーツク222	七宝	早生	○	◎	◎	□	◎

評価の記号: ×劣る、△やや劣る、□並、○やや優れる、◎優れる